

こうふ未来創り重点戦略プロジェクト NEXT【2020年度版】事業等の実施状況一覧

【到達状況】 A：目標どおり・目標を上回る（100%以上） B：概ね目標どおり（80%以上100%未満） C：やや下回る（70%以上80%未満） D：未達成（50%以上70%未満） E：著しく未達成・未着手（50%未満）
 【進捗状況】 A：順調（予定どおり） B：若干の遅れ（ロードマップに影響がない状況） C：大幅な遅れ（ロードマップに影響を及ぼす状況） D：未着手（ロードマップの修正が必要）
 ※コロナの影響により予定どおり事業が実施できなかった、またはコロナによる社会変化が事業の成果に大きく影響を与えている場合等は「適正な評価不能」としている。
 ※到達目標の設定がない取組については、ロードマップの進捗状況を用いて評価に代え、該当の取組の評価を（カッコ）で表示。

元気スタイル	取組の方向性	番号	プロジェクト名（事業名）	部	課	到達状況 評価	備考	
元気スタイル1 「こども輝くまち」を創る	1 くらしと学びの応援創り	1	子ども未来応援条例の制定と子育ての推進	子ども未来部	子ども応援課	A		
		2	子ども応援センターを核としたネットワークの構築	子ども未来部	子ども応援課	B		
		3	時代に即した学習の支援	教育部	学校教育課 学事課	A		
		4	学校環境の向上	まちづくり部	建築営繕課	B		
	2 たくましさ創り	5	子ども運動遊びを推進するプレイラーターの養成	子ども未来部	子ども応援課	コロナにより 適正な評価不能	プレイラーター研修会や運動遊びイベントの参加者数（延べ人数） ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3月末までに計画した研修会の一部及びイベントの中止もあった。コロナ禍においても人数を制限するなど可能な限り実施したが、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。	
		6	子ども運動遊び場の提供	子ども未来部	子ども応援課	A		
		7	遊亀公園及び附属動物園の整備	まちづくり部	公園緑地課	A		
		8	子ども・若者の意見表明の場創出	子ども未来部	子ども応援課	コロナにより 適正な評価不能	意見交換会等の参加者の満足度（参加者アンケートによる） ※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休校措置等により、授業が優先となり、時間の確保が困難であった。こうしたことから、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。	
元気スタイル2 「健康といきいきのまち」を創る	1 健康の好循環創り	9	健康支援センターの拠点機能の発揮	福祉保健部	健康政策課	コロナにより 適正な評価不能	健康づくりに関する教室の実施回数 ※「あなたの地区の出張保健室」では、コロナにより地域での事業の実施回数が減少する中、市内スーパー等に開催するなど形態を変え実施したが、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。 ※健康支援センターにおいては、公衆衛生の観点として、市民の健康を最優先に、コロナ禍における感染拡大の防止等に取り組んだ。	
		10	健康都市こうふの推進	福祉保健部	健康政策課	A		
		11	緑が丘スポーツ公園の再整備	まちづくり部	公園緑地課	A		
		12	地域・圏域連携の推進	福祉保健部	地域保健課	コロナにより 適正な評価不能	小規模事業所従業員を対象とした生活習慣病予防講習会の実施回数 ※コロナ禍で制限がある中においても、関係機関等と連携を図るなど、可能な限り事業を展開した。また、他の取組ではあるが、「健康チャレンジ表彰」の実施に向けた準備を進めた。しかしながら、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。	
	2 いきいきとぎすぎ創り	13	いきいきインフォメーションの推進	教育部	生涯学習課	B		
		14	地域で支え合う福祉サービスの創設	福祉保健部	健康政策課	B		
		15	防災リーダー等の育成	市長直轄組織	防災企画課	コロナにより 適正な評価不能	自治会役員等・民間企業従業員・外国人市民の甲府市防災リーダーへの登録者数 ※コロナ禍においても、会場の人数を制限するなど実施可能な形態に変更し、リーダーの育成を継続的に展開したが、コロナの影響により、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。	
	元気スタイル3 「女性活いきいきのまち」を創る	1 活躍創り	16	「日本女性会議2021 in甲府」の開催	市民部	人権男女参画課	A	
			17	女性たちが創るマルシェの実施	市民部	人権男女参画課	コロナにより 適正な評価不能	女性たちが創るマルシェの来場者数 ※イベント形式からオンライン形式での開催に変更したため、イベント形式で実施した際の目標値に対しては評価は不可能であることから、「コロナにより適正な評価不能」としている。
			18	「こうふまちづくりラウンジ」の実施	市民部	人権男女参画課	A	
		2 ライフ・デザイン創り	19	女性活躍等に係る提案支援	市民部	人権男女参画課	コロナにより 適正な評価不能	女性活躍等に係る提案件数 ※コロナによりイベント開催等が難しいことから、申請には至らなかったものの、目標値を上回る団体の事前調整や、コロナ禍でも実施可能な団体に対して支援を行った。しかしながら、コロナの影響により、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。
			20	女性の就業・起業の応援	市民部	人権男女参画課	A	
			21	キャッシュレス化の推進	産業部	商工課	A	
	元気スタイル4 「潤いと活力あるまち」を創る	1 地域産業・未来産業創り	22	販路開拓の支援	産業部	商工課	コロナにより 適正な評価不能	支援を受けて展示会等へ出店する事業者数 ※「地産地消産路開拓支援事業費補助金」などによる支援は、コロナの影響で相次ぐ展示会の中止に見舞われたことから、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。
			23	観光客の誘客促進	産業部	観光課	コロナにより 適正な評価不能	①観光入込客数 ②訪日外国人宿泊者数 ※長引く新型コロナウイルス感染症の影響や、行動制限、渡航制限などにより、観光客が大きく減少したため、適正な評価を行えないことから、「コロナにより適正な評価不能」としている。 ※コロナ禍における観光事業者の感染対策等の支援を行うなど事業継続を後押しするとともに、コロナ後を見据え、日本遺産御坂昇仙峡の魅力の更なる磨き上げを図った。
24			新産業・未来産業の立地促進	まちづくり部	産業立地課	コロナにより 適正な評価不能	①新規に訪問した企業等の件数 ②企業立地に係る相談件数 ※コロナ禍においても、オンラインによる面談を実施するなど、積極的な取組を行ったが、目標値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。	
25			農業への最先端技術の普及	産業部	就業支援課	B		
26			リニア新時代を見据えた都市環境の創出	まちづくり部	都市計画課	コロナにより 適正な評価不能	①まちづくりプロジェクト（計41の取組）の実施件数 ②まちづくり研究会等の実施回数 ※まちづくりプロジェクトは計画を上回って進捗しているものの、まちづくり研究会等については、コロナの影響により、研究会等の実施が困難であったため、「コロナにより適正な評価不能」としている。	
2 未来へと続く（住みよい暮らし）創り		27	都市計画道路の整備	まちづくり部	都市計画課	A		
		28	持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	まちづくり部	交通政策課	コロナにより 適正な評価不能	路線バス及びコミュニティバスの年間輸送実績に基づく輸送人員総数 ※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、路線バス等以外の移動が増えたこと等により、大幅に利用者が減少した。こうしたことから、適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。 ※バス、タクシーなどの事業継続を支援し、コロナ禍における市民の日常を支える公共交通機関の維持に取り組んだ。	
		29	防災拠点の整備	市長直轄組織 消防本部	防災企画課	A		

		30	地域防災力の強化推進	市長直轄組織	防災指導課	A	
		31	地球温暖化対策の普及促進	環境部	環境保全課 減量課	コロナにより 適正な評価不能	幼児から学生・自治会を対象とした環境教育事業の実施回数 ※コロナ禍で環境教育の実施が十分に行えない中、ごみの分別 啓発動画4本及び外国語の環境教育リーフレットを作成し、地 球温暖化対策の普及促進を図ったが、目標値に対して適正な 評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」としている。
元氣スタイル5 「故郷が好きなまち」を創る	1 「こうふ愛」創り	32	故郷こうふの学びの推進	市長直轄組織	記念事業課	A	
		33	「甲府市の歌」の普及	市長直轄組織	情報発信課	A	
		34	新たなプロモーション発信ツールの創造	市長直轄組織	情報発信課	(B)	
	2 新たな宝創り	35	歴史を感じる甲府城エリアの整備	まちづくり部	都市計画課	B	
		36	史跡等を巡る「散策ルート」の創出	教育部	歴史文化財課	コロナにより 適正な評価不能	散策会参加者数 ※参加人数や予定回数を減らし実施するなど、コロナ禍に応じた 対応方法に変更し、可能な限り対応したが、目標値に対して適 正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評価不能」として いる。
		37	「ドリームキャンパス」の推進	市長直轄組織	記念事業課	A	
38		甲州人の活躍や歴史などを伝える「語り部こうふ」の創出	教育部	歴史文化財課	A		
元氣スタイル6 「世界がつながるまち」を創る	1 グローバルな人材創り	39	地域国際交流の推進	市長直轄組織	国際交流課	A	
		40	国際教育の推進	市長直轄組織	国際交流課	A	
	2 海外活力による賑わい創り	41	東京2020オリンピック事前合宿とホストタウン交流の推進	市長直轄組織	国際交流課	A	
		42	外国人留学生の応援	市長直轄組織	国際交流課	A	
		43	外国人を対象とした就業機会の創出	産業部	雇用創生課	コロナにより 適正な評価不能	参加求職者数 ※コロナ禍で制約がある中でも、コロナの感染対策を施し、コロナ 禍の状況に応じた事業（就職ガイダンス）を実施したが、目標 値に対して適正な評価を行えないため、「コロナにより適正な評 価不能」としている。
元氣スタイル7 「タフで優しい市役所」を創る	1 成長する人材と組織創り	44	民間企業などの職務経験者等の活用	総務部	職員課	A	
		45	先進都市派遣研修等を活用した自律型人材の育成	総務部	職員課	A	
		46	キャリア・スキル（実績・実力）重視の人事制度	総務部	職員課	(C)	
		47	執行体制の最適化の推進	総務部	職員課	A	
	2 協働して未来に進む市政創り	48	市民活動の支援と応援	市民部	協働推進課	A	
		49	データの活用方法の確立	総務部	情報課	A	
		50	行財政の改革と更なる財政健全化	企画部	財政課 行政改革課	A	
51		AI・RPA等の導入	総務部	デジタル推進課	(A)		